

博士人材育成コンソーシアム

Consortium for
Career Development of Ph.D.



博士人材育成コンソーシアム
Consortium for Career Development of Ph.D.

参画機関を含めた博士人材育成コンソーシアム全体の活動



3大学が連携する仕組みが整った2016年度から、そこで得られた人材育成のノウハウをより多くの機関と共有し、さらに発展させる活動を開始しました。その結果、2019年度までに9大学が参加機関として加入し、12大学が連携して主に博士人材を育成するコンソーシアムとなりました。12大学で2019年度に授与された課程博士の学位は3,115件で日本全国の授与数の約23%に達します。12大学の構成およびそれらによる活動内容は以下のとおりです。



12大学の 構成

代表機関 北海道大学

共同実施機関 東北大学／名古屋大学

参加機関

新潟大学／筑波大学／お茶の水女子大学
横浜国立大学／立命館大学／大阪大学／神戸大学
兵庫県立大学／沖縄科学技術大学院大学

その他の機関とも連携し、地域に根差した活動を展開

12大学の 活動

活動システムの構築

- ✓ 規模(学生数等)が異なる機関が連携する仕組み
- ✓ 設置が異なる大学(国公私立)が連携する仕組み
- ✓ 遠隔地(北海道～沖縄)の機関が連携する仕組み

 神戸大学

神戸大学

 兵庫県立大学

兵庫県立大学

 大阪大学

大阪大学

 新潟大学

新潟大学

 東北大学

東北大学

 筑波大学

筑波大学

 お茶の水女子大学

お茶の水女子大学

 YNU 横浜国立大学

横浜国立大学

 R

立命館大学

 名古屋大学

名古屋大学

 OIST

沖縄科学技術大学院大学

プログラムの 共有

- ✓ トランスファラブルスキル向上プログラムの共有
- ✓ 企業と博士人材のマッチングイベントへの学生の相互参加(年間10回実施)
- ✓ 博士向け教育動画の共有(100本以上のアーカイブ)
- ✓ コンソーシアム主催のキャリア教育、支援プログラムの実施

博士人材育成 ノウハウの 共有

- ✓ プログラムへの教員および学生の相互参加
- ✓ 各大学代表者による専門委員会の開催
- ✓ 連携大学および企業等によるシンポジウムの開催
- ✓ 連携大学および企業等による博士人材育成支援に関する研究会の開催



『イノベーション創出人材連携育成プログラム』の趣旨



HOKKAIDO
UNIVERSITY

博士人材コンソーシアム専門委員会 コーディネーター
北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター
センター長 吉原 拓也



本コンソーシアムは各大学が保有する博士人材に対するキャリアパス多様化促進に資する各種プログラムの、連携型への移行と発展を推進して参りました。

博士人材はアカデミア志向、つまり研究者として生き抜く場所は大学等のアカデミア機関しかないとの思いが強くなる傾向があります。しかし、産業の高度化、企業活動のグローバル化に伴い、博士人材は産業界でも従来以上に求められるようになりつつあります。また、彼らは博士課程での専門領域で研究をつづけたという傾向もみられます。社会が彼らに求めている能力は、専門領域での知識や経験よりも、研究の中で獲得した課題発見力や課題解決力等のトランスファブルスキルであり、彼らと思うよりも広い領域での活躍が期待されています。

博士人材が視野を広く持ち、獲得した知識やスキルを如何なく発揮できる分野へ積極的に打って出るためには、産業界などアカデミア以外にも挑戦しよう、自分の専門領域以外にも視野に入れてみよう、という彼ら自身の意識改革への取り組みと、そのような活躍の場に関する正確な情報の提供が必要であることは明白であります。

文部科学省の支援を受けて発足した本コンソーシアムの前身の組織では、北海道大学、東北大学、名古屋大学がキャリア教育・支援に関するプログラムを共有する仕組みやそれらのプログラ

ムに他大学の博士人材が参加する仕組みなどを構築しました。連携大学がギブアンドテイクの関係を保ちつつ、他大学の博士人材も自大学の学生と同様に育成する活動に共感した機関がメンバーに加わり、現在は新潟大学・筑波大学・お茶の水女子大学・横浜国立大学・立命館大学・大阪大学・神戸大学・兵庫県立大学・沖縄科学技術大学院大学の国公立12大学が連携するコンソーシアムに成長いたしました。

多くの大学が連携活動するためにはいくつかの課題があります。各大学は博士人材の育成のための経費面や要員面での制約はもとより、立地条件や在籍する博士人材の属性の特徴など、個別の条件も重なって、多方面での施策の展開にはおのずと大学間の差異が生じます。それらの課題解決のため、年に5回程度の専門委員会での情報交換や個別の課題について討議する分科会、シンポジウム等を実施してきました。その結果、毎年、年間100を超えるキャリア教育・支援プログラムが共有され、2022年度には「12大学合同！企業と博士の交流会」を博士人材コンソーシアムが実施することができました。

今後も各大学が保有するリソースを有効活用し、博士人材のキャリア教育・支援を充実して参ります。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

育成内容

各大学が開発してきた若手研究者(DC・PD)に関する独自の人材育成プログラム(企業を知るためのセミナーや企業等との密接なマッチングシステム、データベース等)を連携させ、コンソーシアム内で博士人材が自由に参加できる仕組みを構築し、育成対象者にはこれらのプログラムへの参加を支援します。

DATABASE

INTERNSHIP

SEMINAR

MATCHING



文理融合を含めた 文系博士の育成とその活躍の場

博士人材育成コンソーシアム シンポジウム 2022

博士人材のためのキャリアパスシンポジウム

日時	2022.10.28 Fri / 13:30~17:00		
場所	対 面 / 有記念館 〒951-8510 新潟市中央区旭町通1-757 オンライン / ZOOM		

プログラム

13:00	受付開始		
13:30	開会挨拶	牛木 辰男 新潟大学 学長	
13:35	来賓挨拶	岡 貴子 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課 人材政策推進室長	
13:55	基調講演	辻村 達哉 共同通信社編集委員室 編集委員会調査員	
14:45	事業報告	吉原 拓也 北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター長	
15:00	休憩	～15:15	
15:15	パネルディスカッション	「文理融合を含めた文系博士の育成とその活躍の場」	
	パネリスト	各10分ずつポジションの後、ディスカッション	
	●佐野 栄樹	経済大学 工学部助教授(元コンソーシアム育成助成金(名古屋大学)・博士(理学))	
	●重 かわり	日本放送協会 演劇芸術部主幹(元お茶の水女子大学特任助教・博士(社会科))	
	●藤田 浩司	東京国立大学 教授(博士化学)	
	●佐藤美穂代	株式会社クラウドヘルスケア材料研究所 グループリーダー(博士(工学)中退)	
	●村山 航夫	新潟大学 教育学部准教授(博士(工学))	
	●福田 盛樹	新潟大学 大学院教育支援機構 PhDリクルート室主任教授	
17:00	閉会挨拶	本郷 明治 新潟大学 副学長	

申込

以下のフォームよりお申込みください。
URL: <https://forms.gle/RZ8tBzCVvPCe3r>
(10/21(金)まで)

お問い合わせ

新潟大学大学院教育支援機構PhDリクルート室
Mail : phdrecruit@nigata-u.ac.jp
Tel : 025-262-7217

協賛校

博士人材育成コンソーシアムシンポジウム2022

対面 オンライン

企業と大学関係者の意見交換会実績	
開催日	2022年1月20日(木) オンライン
参加企業	5社
参加大学数	12大学

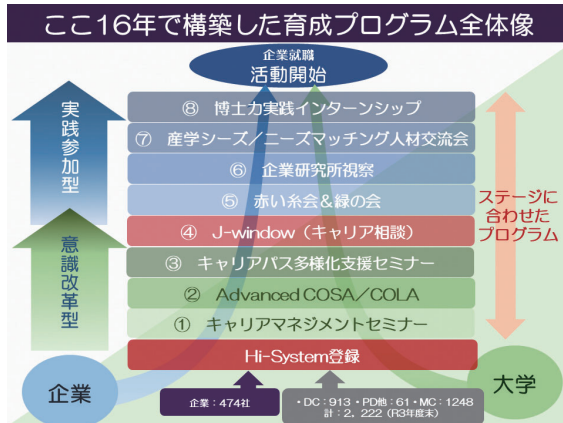




北海道大学

北海道大学で博士人材の支援を担当しているのは、先端人材育成センターです。当センターでは博士人材のための登録制 WEB システムの構築と、それを介在した各種プログラム（講義やセミナー・演習など）の実施や、企業と博士が交流する赤い糸会、さらには博士力実践インターンシップの支援など多くのコンテンツを提供し、博士人材の社会での活躍を支援しています。これらの施策により博士人材のトランスファラブルスキル向上を図り、最終的には企業での博士人材の活躍を推進します。

本コンソーシアムではこれらのうち、セミナーなどのオンライン提供、またマッチングイベントなどの共同開催、参加枠提供、相互乗り入れを積極的に推進していきます。



キャリアマネジメントセミナー (企業の研究開発に対する考え方)

大学と企業での研究開発活動における考え方の違いや、企業研究人材として必要なマネジメント、プレゼンテーション、リーダーシップなど、実践的な内容を提供するとともに、企業人を招いての新規事業開発のお話なども聞くことができます。

キャリアパス多様化支援セミナー (博士のキャリア選択の多様性を知るセミナー)

知的財産、交渉学、プロジェクトファシリテーション等、専門教育とは異なる、理工系の技術者にとって必要な内容を様々な講義、演習によって学びます。
これらのセミナーの中でDC・PDが自己分析を行い、キャリア選択の重要性を認識して将来の活躍の場を考える機会を提供する。

具体的に共有・協働可能なものとしては、

- ◎キャリアパス多様化支援セミナー
(単回セミナー；理工系博士の研究職以外のキャリア紹介等)
- ◎キャリアマネジメントセミナー
(前期15日開講；企業の研究開発に対する考え方)
- ◎Advanced COSA
(2日集中；企業の研究開発の実際を知るための企業人によるセミナー)
- ◎Advanced COLA
(半日集中；主に文系博士の社会での活躍を知るための企業人によるセミナー)
- ◎赤い糸会
(オンラインおよび対面；企業人を招いての博士人材との直接マッチング)

などがあります。

Advanced COSA (企業の研究開発の実際を知るための企業人によるセミナー)

現役の企業の研究部長／研究部長クラスの方や若手研究者に企業における研究開発の実際と、自身の研究者としての人生を語っていただく貴重な機会です。アカデミア研究と企業研究の違いや、企業における博士人材の活用や活躍ぶりなどもお話しいただきます。

赤い糸会 (博士研究者と企業の直接交流；マッチング)

2022.8.23 (火)	オンライン
2022.10.11 (火)	対面
2022.12.14 (火)	オンライン

博士研究者と企業が人数を絞ってオンラインで交流し、お互いの思いをぶつけあいます。企業からは新規テーマや必要とするスキルや博士人材像のプレゼン、博士研究者らは専門性やスキル、人物像まで含めた動画発表でアピールします。その場でインターンシップの内定もあります。



問い合わせ

北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター

TEL 011-706-3275 E-mail s-cubic@synfoster.hokudai.ac.jp
WEB <https://fohred.synfoster.hokudai.ac.jp/s-cubic-guide/>



私たちが目指していること

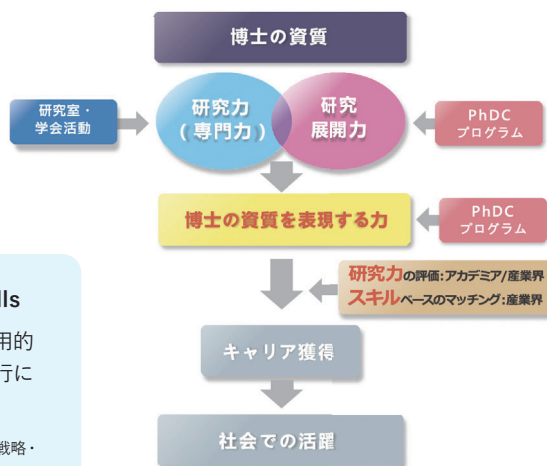
- ◎ 皆さんが博士課程修了後のキャリアを、具体的に思い描けるようになること。
- ◎ 皆さんが、研究力に加えて、博士に必要とされる様々な資質を身に付けること。
- ◎ 皆さんが社会に受け入れられ、博士としての今後の人生がより充実したものとなること。

トランスファブルスキル (転用可能スキル) Transferable skills

研究を通して身に付き、専門以外の分野にも転用可能な基本的かつ汎用的なスキル & 研究を推進させるスキル。専門知識以外で、研究を含む業務遂行に必要なほぼ全ての能力・スキル。

e.g. ・コミュニケーション力・プロジェクトマネジメント力・問題発見・解決力・情報収集力・研究戦略・プランニング・チーム力・論理構成力・データ解析・起業精神 etc.

博士のキャリア構築に必要な資質とPhDCの支援



博士としての人生をより充実したものにするためのキャリア教育と支援

～キャリア教育プログラム～

博士リテラシー育成塾：マネジメント力・コミュニケーション力などを鍛えながら創造性を養う講座です。

※2020年度～2022年度はオンラインにて開講

＝カリキュラム構成＝

- ・研究の中のトランスファブルスキル
- ・戦略的キャリアデザイン
- ・人間理解とコミュニケーション
- ・Research Integrity (誠実な研究) とはなにか
- ・プロジェクトマネジメントの基礎
- ・科学と社会

～キャリア支援プログラム～

個別キャリア支援：一人一人の研究内容・スキル・個性等を考慮しながら、キャリアの検討から獲得まで支援します

ジョブフェア：企業と博士学生・PDの交流・情報交換会

セミナー／交流会：

- インターンシップセミナー：インターンシップ経験者と企業担当者の話
- キャリアセミナー：博士の活躍事例、企業の博士への期待等
- オンライン交流会：テーマ例「就活・インターンシップ体験、留学生就活体験、OB/OG 経験談」

PhDC インフォメーションサービス：学内やCCDP 関連イベント等をメールで配信



ジョブフェア2022

2022.10.20(木)&21(金) オンライン

博士人材(博士後期課程学生とポスドク)を対象とした、企業・法人との交流・情報交換会です。
午前の「Dr.プレゼン」では博士人材が自ら研究紹介や自己PRを行います。午後の「企業ブース交流」では企業と情報交換を行います。



問い合わせ

東北大学高等学院機構 大学院改革推進センター 博士人材育成ユニット

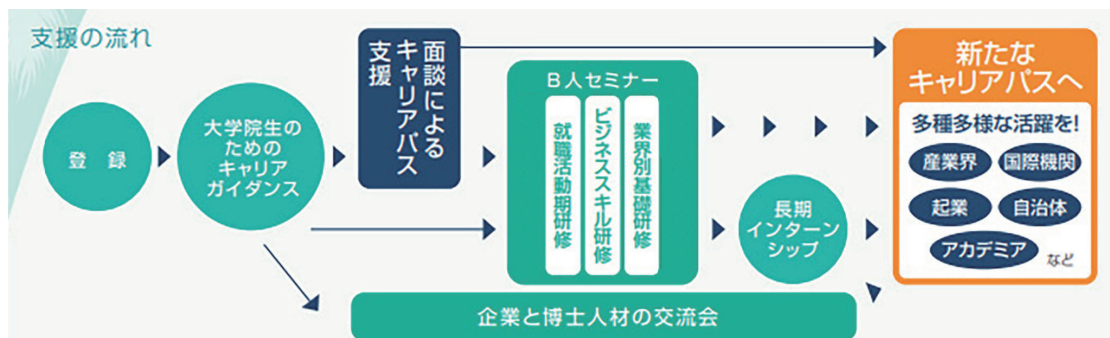
TEL 022-795-3231 E-mail high-ca@grp.tohoku.ac.jp

WEB <https://pgd.tohoku.ac.jp/phdc/>



名古屋大学

名古屋大学 博士課程教育推進機構 キャリア教育室では、2006 年度から博士人材のキャリア支援をしてきました。その経験を元に、博士後期課程学生を中心とした若手研究者のキャリアパス支援(個人面談、セミナー、博士のインターンシップ支援、企業との交流の機会提供)を実施しています。個々がこれからの人生で貢献したいことは何かを検討し、キャリア形成ができるよう支援していきます。他大学から参加出来るものも多数あります。



具体的な取り組み

キャリアガイダンス及び個人面談

博士後期を考えたキャリア形成について、毎月キャリアガイダンスをしています。(他大学からも受講可能)
個人個人に応じた支援が出来るよう、個人面談を重視しています。面談やメール相談を繰り返し、キャリアプランを明確にしていきます。

博士のキャリアパスウェビナー

博士人材の社会での活躍をするため、OB/OG たちが個々のキャリア形成について語ってくれます。ロールモデルとして参考にしてください。過去の講演もアーカイブとして提供しています。他大学からの参加が可能です。

その他支援

博士のインターンシップの支援、学内外の多様なセミナー情報提供など行っています。

大学院共通教育および体験型講義

トランスファラブルスキルズと呼ばれている、どの業界・職種でも必要であろうと言われている基礎的なスキルの基盤講義と、体験を通して習得する講義を、大学院前後期向けに開講しています。

B人セミナー (大学院生に必要な情報やスキルを得るセミナー)

大学院生に必要な情報やスキルを得るセミナーです。他大学からの受講が可能なものもあります。学生面談や企業との交流の中から、博士人材に必要であろうと思われる内容でセミナーを実施しています。I 就職活動期研修(博士の持っている力を自覚)、II スキル研修(新たなスキルを習得)、III 業界別基礎研修(自身の力を活用できる業界や分野についての情報を得る)。

企業と博士人材の交流会

産業界への就職を視野に入れ、多様な業種・分野の企業の皆様との情報交換を希望する博士人材(ポストドクターおよび博士後期課程学生)の皆様と、博士人材の採用をお考えの企業の皆様との交流の場として、『企業と博士人材の交流会』を年1回開催しています。2020 年度より COVID-19 の状況を考慮し、オンラインで実施していますが、可能な限り双方向性を意識し、イベントに参加した企業と博士人材の愛大に活発な交流が生まれ、その結果として採用(就職)、インターンシップ、共同研究につながることを目的としています。

開催時期 毎年夏に開催 参加博士人材 122名 参加企業 43社 (2022年度)

PRセッション

特設サイト「企業と博士人材のPRサイト」に参加し、企業は博士人材に向けて、博士人材は企業に向けて PR する動画や資料をアップロードし、相互に閲覧します。



交流セッション

オンライン上で、博士人材と企業の方が交流します。博士人材編では、博士人材が研究内容や自分自身についてプレゼンを行い、企業の方が質問します。企業編では、各企業が詳細な企業説明を行い博士人材が質問をします。



問い合わせ

名古屋大学 博士課程教育推進機構 キャリア教育室

TEL 052-789-4914 E-mail hakase-career@adm.nagoya-u.ac.jp

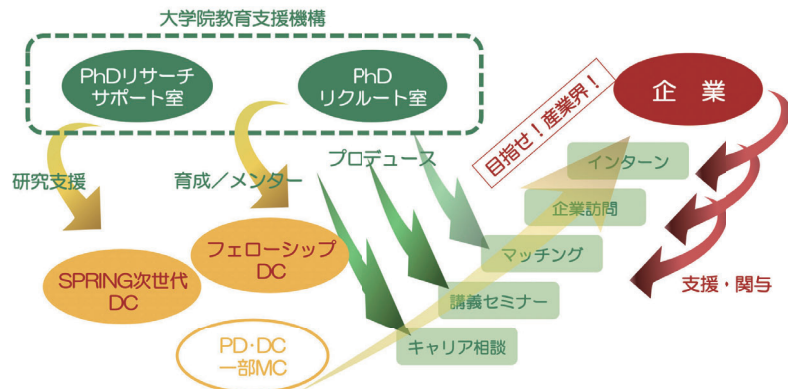
WEB <https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/>



新潟大学

新潟大学では博士人材のキャリア開発を支援するため、令和2年度より経営戦略本部の中にPhDリクルート室を立ち上げ活動を開始しました。さらに令和4年度には組織を拡充改組し、新たに大学院教育支援機構を立ち上げPhDリクルート室を大学院改革推進部門と共に移設し、PhDリサーチサポート室の新設と共にフェローシップやSPRING事業も含め、博士課程学生(DC)や博士研究員(PD)のキャリア形成を支援するプログラムを推進していきます。

具体的には意識改革型のキャリアマネジメントセミナーやジェネリックスキルセミナーの開講、また産業界との直接交流を図るPhDリクルートフォーラムなどを実施しています。



具体的な取り組み

産業界の実際を知るための講義やセミナー

産業界で活躍するのに必要な知識やスキルを提供するとともに、産業界から博士人材に発信される各種の情報をリアルタイムに提供していきます。

企業を実感するジョブ型インターンシップ

中長期インターンシップは産業界の実態を知るためにも企業の風土が自身に合っているかも確かめる上でも貴重な経験となります。

企業人との情報交換ができる交流イベント

産業界での活躍を望む博士人材と博士人材を採用した企業担当者との直接的な情報交流会を開催します。企業からのアプローチとともに博士人材からの自己アピールや直接の意見交換会などを計画しています。

博士進学者を支援するフェローシップ

多くの優秀な学生が博士課程に興味を持ち、率先して進学してこれる体制を強化します。これにより、魅力ある博士課程の構築をしていきます。

PhDリクルートフォーラム

2022.9.20(火)&12.2(金) 対面

企業を知るためにはいろいろな方法がありますが、博士人材にとっても企業人にとっても効果的なのは、直接会って交流することです。ここで実施するマッチングイベントは、誰でも参加できるわけではなく、効率よく交流するために事前にしっかり準備をした、選りすぐりの博士人材が参加できます。企業としても専門知識や研究スキルはもとより、意欲がある社会人としての人格を伴う博士人材を要望しています。



問い合わせ

新潟大学 大学院教育支援機構 PhDリクルート室

TEL 025-262-7217 E-mail phdrecruit@gs.niigata-u.ac.jp

WEB <https://www.phd.niigata-u.ac.jp/>





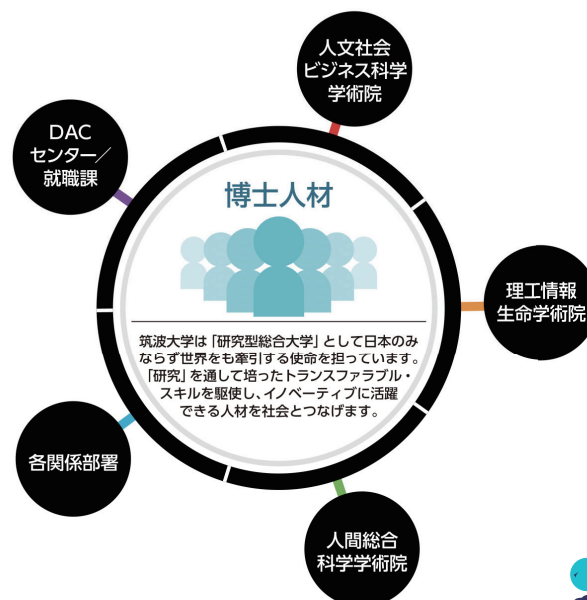
筑波大学
University of Tsukuba

筑波大学

博士人材の知と目と心が輝く場を生み出すために。

筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリア (DAC) センター／学生部就職課では各教育組織と連携し、全学的なキャリア形成支援を行っています。博士人材は特に「知のプロフェッショナル」として産業界からも高い評価を得ており、本センターが有する産業界との強いコネクションを生かし、大学院生・ポスドクと産業界をつなぐ機会の提供や、本学で学んだ人材の価値を社会へ積極的に発信しています。

具体的には、2021年10月から運用を開始した「若手研究者のためのweb サロンシステム (PhD×FUTURE.)」によって、企業・団体と博士人材の出会いの場を形成することに注力しています。また、OGCSと呼んでいるほぼ毎月開催するオンラインイベントを通して、博士人材のキャリア形成に有益な知識やノウハウを伝達しています。



具体的な取り組み

◆ 大学院共通科目「博士のキャリアパス」

博士のキャリアについて考える機会を提供

各所から様々なキャリアパスを有する講師を招き、博士課程を通して得られる経験や知識がどのように社会で活用されるのか、また自分の人生をどのように展開していくか考える機会を提供しています。

◆ PhD×FUTURE. を用いた博士人材と企業・団体の出会いの場の形成

企業と学生のマッチングを支援

本システムでは求人情報の公開やインターンシップの募集などを行うことができます。本学学生と優良企業が出会い、それぞれの研究体系やビジョンを語り合いながら、新たな価値を創出することが最大の目的です。

PhD×FUTURE.

◆ オンライングループキャリアセッション (OGCS)

キャリア形成に必要な知識・ノウハウの伝達

就職活動の心構えやインターンシップに関する説明を始め、コンソーシアム共有プログラムとして「自己理解ワークショップ」「自己表現ワークショップ」を開催しています。キャリア形成に必要な実践的な視座を養成することができます。

◆ 産学協働イノベーション人材育成協議会への参画及びジョブ型研究インターンシップの推進

自身の研究と社会が直接的に、かつ実践的に接続する機会を提供するために、博士人材のインターンシップを推進するプログラムにも参画しています。弊課ウェブサイトでは参加者の声も公開中です。

- ◎ 個別キャリア相談
- ◎ 企業開拓
- ◎ OB・OG キャリアカフェ
- ◎ 各種イベント（面接・GD・ES対策講座、チャレンジ実践会）
合同企業説明会・業界研究会 など

問い合わせ

筑波大学若研 web サロン事務局

TEL 029-835-2334 E-mail phd-ss-info@un.tsukuba.ac.jp

WEB <https://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/phd-future/>



お茶の水女子大学



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

「学ぶ意欲のある全ての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在する」を標語として掲げるお茶の水女子大学では、博士人材のキャリア形成・就職支援を、全学的な協力体制の下に行なっています。

学生・キャリア支援センターと人間文化創成科学研究科との連携体制の下、博士課程の学生専用の相談窓口を常設するとともに、学内セミナーやガイダンス、研究インターンシップの紹介等を行い、博士人材のキャリア形成をトータルに支援する体制を整えています。

中でも「女性博士人材と企業との交流会～ワークインプログレス～」は、女性の中長期的なキャリア形成を支援する企業・団体を中心にお招きし、他学の女性博士人材・ポストドクターにも開かれたイベントとして開催しています。

博士人材のための、 キャリア・就職支援体制

人間文化創成
科学研究科



学生・キャリア
支援センター

具体的な取り組み

学内セミナー・ガイダンス

博士課程の学生と博士課程への進学を意識している学生を対象に、就職のみならず、ライフも含めたキャリアプランニングの支援を行うセミナー・ガイダンスを実施しています。

博士のキャリア相談

学生生活を含めた今と今後のキャリアに関するあらゆる悩みに対応する博士課程学生専用の相談窓口を設置しています。就職支援に関しては外部機関と連携し、幅広い求人提供等も行っています。

研究インターンシップ

文部科学省ジョブ型研究インターンシップや産学協働イノベーション人材育成協議会に加盟し、学生の研究インターンシップへの参加を支援しています。



女性博士人材と企業との交流会～ワークインプログレス～

2022.10.19(水) オンライン

ワークインプログレス(Work In Progress)の副題が示す通り、研究活動の途上にある博士課程の学生が、自身の研究を素材に企業の方々と対話する活動を通じて、研究やキャリア形成の方向性に関する示唆を得て、行動に踏み出す機会として開催しています。

- 日時** 2022年10月19日(水)
- 方法** オンライン
- 対象** 博士後期課程の女子学生・ポストドクター(専攻問わず)
※進学希望の博士前期課程・学部学生はオブザーバーとして参加可
- 内容** ◎企業セミナー ◎学生によるプレゼンテーション・個別交流セッション
◎企業と学生との交流会
- 参加企業数** 11社
- 学生定員** 30名



問い合わせ

お茶の水女子大学 学生・キャリア支援センター

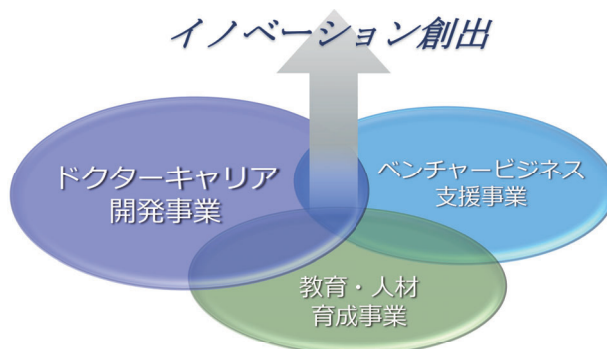
E-mail docca-all@cc.ocha.ac.jp

WEB <https://www.cf.ocha.ac.jp/career/index.html>



横浜国立大学

横浜国立大学では、研究を続けたいと考える学生が安心して博士課程（後期）に進学できるよう、学位取得後の進路を支援するドクターキャリア開発事業を行っています。これは、博士課程に進学した優秀な人材が、アカデミアだけでなく幅広く社会で活躍できるよう、社会や企業との橋渡しをするものです。進学後の多様なキャリアパスを提示することで、博士課程進学に対するハードルを下げ、進学者数の増加を促し、結果として高度教育人材の社会への輩出と人材の流動化により、科学技術イノベーションの創出につなげていきたいと考えています。



成長戦略教育研究センターの取り組む事業



具体的な取り組み

キャリア開発プログラム

当センターでは、博士人材と社会・企業を結ぶ架け橋としての交流イベント『キャリアパスフォーラム』の他、以下の支援プログラムを実施しています。

- 1 『ドクターキャリア相談室』
博士課程（後期）への進学や学位取得後の就職など、広く進路に関する相談を受けています。
- 2 メールマガジン『Dキャリア情報版』
博士人材のための就職情報やインターンシップ、セミナー情報などを登録者に対しメールマガジン（不定期）で配信しています。
- 3 その他、学内イベントやオンラインセミナーを開催しています。

学内イベント・セミナー開催実績

<学内限定>

- ◎「YNU 博士のオンライン交流会」
- ◎「先輩博士の就活体験談 ～内定者に聞く～」
- ◎「博士キャリアの現実と就職戦略」(外部講師)
- ◎「業界研究セミナー(コンサルティング系)」

<コンソーシアム共有>

- ◎「ソニーグループのR&Dの姿勢と博士学生の方々への期待」(外部講師)
- ◎「若手技術者が経験を語る～半導体関連メーカー特集～」(業界団体共催)

などを開催しています。

2022年度<オンライン>キャリアパスフォーラム

2022.10.27(木)

オンライン

博士人材を求める企業と、企業への就職を希望する博士課程(後期)の学生が互いのマッチングを図る交流会です。(他大学生も参加可)

- 日時 2022年10月27日(木) 13:00-18:00
- 方法 オンライン(Zoom)
- 対象 博士課程後期在籍者、ポスドク研究員
- 内容
 - ◎ ドクター・プレゼン・セッション(100分)
 - ◎ 個別相談会(120分)
 - ◎ 事前情報提供

参加企業/機関 16社
募集定員 32名

事前情報提供

企業紹介動画 / 博士プレゼン資料



各企業の紹介動画・資料を博士に、博士のプレゼン資料を企業に、それぞれの特設サイトにて事前に情報提供します。

当日オンライン

ドクター・プレゼン・セッション



博士1名、企業1社の個別ルームに分かれ、研究内容・自己PRプレゼン、質疑応答等、交流していただきます。

個別相談会



企業1社、博士2,3名の個別ルームに分かれ、少人数で話し合えるセッションを時間を区切り複数回行います。

問い合わせ

横浜国立大学 地域連携推進機構 成長戦略教育研究センター ドクターキャリア開発担当

TEL 045-339-4476 E-mail pdinfo@ynu.ac.jp

WEB <https://www.cseg.ynu.ac.jp/dcd/>

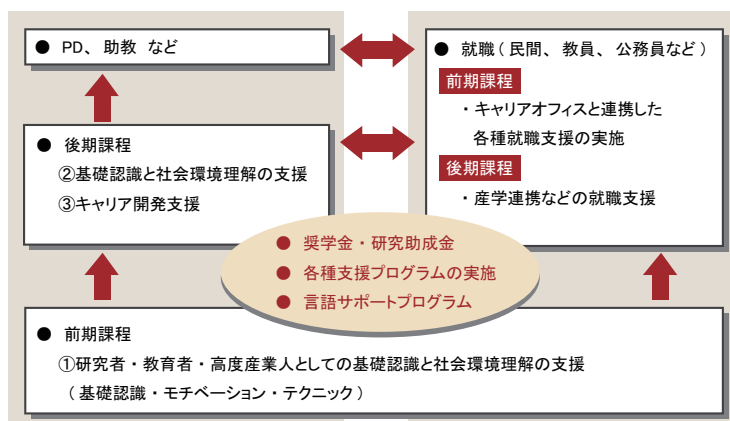


立命館大学



大学院生の学びに対して、2つの側面から支援を行っています。

立命館大学では、建学の精神と教学理念に基づき、若手研究者の育成を推進するために、大学院生に特化したキャリアパス支援を行う「大学院キャリアパス推進室」を設置しています。「大学院キャリアパス推進室」では、大学院生の学びに対して、「奨学金・研究助成制度 *1」と「大学院キャリアパス支援プログラム *2」の2つの側面から支援を行っています。



*1 授業料をはじめ研究活動を行うための経済的な支援 / *2 修了後のキャリア獲得につながるスキルアップ、知識をつけるための支援

具体的な取り組み

補助金・奨学金制度

「国際学会で発表したい」、「海外で研究活動を行いたい」、「論文を刊行したい」など、研究活動を推進するために、目的別に活用できる多様な助成制度を展開。

キャリアパス支援プログラム

研究を通じて培った専門性に加えて、各自が目指す修了後のキャリアに合わせたプログラムを実施。トランスファラブルスキルの獲得にも有効。

- * キャリアマネジメントセミナー
- * 博士と企業のマネジメントセミナー
- * 大学院生のためのセルフブランディングセミナー
- * プロジェクトゼミナール
- * イノベーションゼミナール

大学院生懇談会

テーマ別に大学院生懇談会を実施。キャリアを考えるきっかけや研究科を超えた学生同士のつながりを創出。

他組織との連携 京都クオリアフォーラム

京都に根ざす大学と企業が互いの垣根を越えた交流を通して、世界をリードする人材を輩出。企業技術者と大学院生との交流、博士キャリアメッセを実施。

中・長期研究インターンシップ

研究力を生かした企業へのインターンシップ派遣を推進。ジョブ型研究インターンシップも活用

科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ事業 「立命館大学 NEXTフェローシップ・プログラム」

次世代研究者挑戦的研究プログラム 「立命館先進研究アカデミー次世代研究者育成プログラム」

博士と企業のマッチングセミナー

2022.9.30(金) オンライン

学生と企業が直接交流の中で、就職への道筋をつけることを目的としたセミナーです。企業の考え方や実際の働き方を知ることができますし、学生は自身の研究や魅力をアピールできるチャンスです。このセミナーを通じて、新たな発見やつながりを見つけることができる機会でもあります。



立命館大学 キャリアマネジメントセミナー

目標とするキャリアを実現するには、専門分野の研究を追求し、その過程で修得した知識や能力を多様な分野で活用することが大切です。大学院では、スキルを高めたり、知識をつけたり、研究業績を積むための様々なセミナーを開催しています。



問い合わせ

立命館大学 大学院キャリアパス推進室

TEL 075-465-8195 E-mail ru-excel@st.ritsumeai.ac.jp

WEB http://www.ritsumeai.ac.jp/ru_gr/g-career/

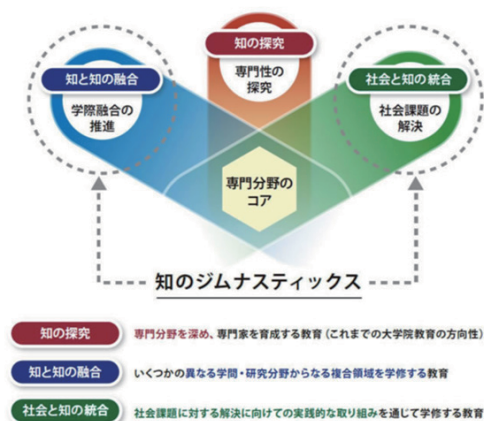


大阪大学

学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム

大阪大学では新たな大学院教育としてアカデミアのみならず広く社会のイノベーション創出で活躍できる博士人材の育成を目標とした「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム」(Double-Wing Academic Architecture: 通称 DWAA) を推進しています。ここでは、従来型の知を深く探究する教育、知と知を融合する教育、社会と知を統合する教育を行い、ちょうど鳥が両翼を広げたような幅広い人材育成が行われています。キャリアセンターは社会と知を統合するキャリアデザイン教育を担っており、変容する社会課題に迅速に対応し未来社会を創造できる人材育成を目指しています。

Double-Wing Academic Architecture (DWAA)



具体的な取り組み

大阪大学ではキャリアセンターが全学的な立場からキャリア教育・就職支援を推進しています。学年・所属(学部・研究科)を問わず、学部生から博士後期課程の大学院生まで含めた全学生を対象として、様々な取組が行われています。博士課程大学院生やポスドクのキャリア・就職支援を担当する教職員を対象にしたFDセミナーも実施しています。

大学院生向けキャリア教育科目

「次世代キャリアデザイン論A」
「次世代キャリアデザイン論B」
「現代キャリアデザイン特論」

教職員向けFDセミナー

「ポスドク・博士課程学生のキャリア・就職支援【知識編】」
「ポスドク・博士課程学生のキャリア・就職支援【指導編】」

大学院生向け就職支援イベント

「博士のための就職ガイダンス」
「大阪大学 Career Fair」

企業採用担当者向けイベント

「大阪大学 Career Fair」



博士のための就職ガイダンス

2022.5.31(火) オンライン

民間企業に就職を希望する博士人材のための就職ガイダンスです。他キャンパスの学生やコアタイムは実験等に從事する必要がある理系学生でも参加しやすいように、オンラインで夜の時間帯に開催しました。



大阪大学 Career Fair

2022.8.24(水) オンライン

民間企業に就職を希望する博士後期課程大学院生と博士人材を採用したい企業のマッチングイベントです。メタバース空間で参加者が自由に動き回れる「oVice」というシステムを使ってオンライン開催しました。



問い合わせ

大阪大学キャリアセンター

TEL 吹田キャンパス 06-6879-7087 / 豊中キャンパス 06-6850-6115

E-mail office@career.osaka-u.ac.jp WEB http://career.osaka-u.ac.jp/



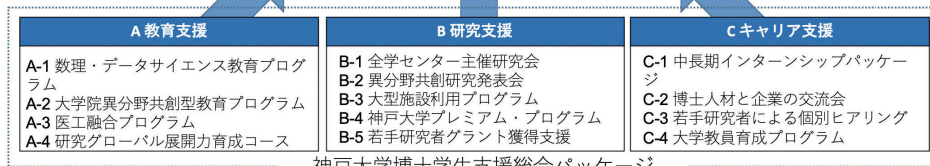


神戸大学

神戸大学では神戸大学大学院博士支援推進室で博士人材の支援を担当しています。人文・人間科学系、社会科学系、自然科学系、生命医学系の4大学術系列からなる総合大学の強みを活かし、教育・研究・キャリア支援からなる神戸大学博士学生支援総合パッケージを整備しています。一例として教育支援としては数理データ・サイエンス、研究支援としては異分野共創研究発表会、キャリア支援として博士人材と企業の交流会など多彩なプログラムを整備し、多様な分野で活躍できる博士人材の育成を推進しています。

異分野共創による次世代卓越博士人材育成プロジェクト

数理・データサイエンスの素養を持ち
卓越した学際領域で活躍できる博士人材の育成



神戸大学博士学生支援総合パッケージ



博士と企業の交流会

博士学生が専門性や人物像を企業の方にプレゼンし、企業の方と密に交流する交流会を実施しています。

異分野共創研究発表会

本学15研究科の学生が一堂に会する機会として、異分野共創研究発表会を開催しています。本研究会では、様々な研究背景を持った研究者・学生が参加することにより、自らを切磋琢磨し、多様な価値観や意見を取り入れ、自身の研究とは異なる分野の研究者への説明能力を鍛えます。

博士の多様なキャリアを知るセミナー

企業人だけでなく、アカデミアや公務員など博士の多様なロールモデルを知る機会を提供しています。

企業活動を理解するワークショップ

企業の多種多様な業務を体験し、文理を超えてチームで成果を創り上げるワークショップを開催しています。チーム内での自分の役割や立ち位置を客観視し、自己理解につなげます。

博士と企業の交流会

2022.9.28(水)

対面

多くの企業と交流を通し異分野に触れ、研究の視野を広め、就職に繋ぐ機会。



異分野共創研究発表会

2022.9.12(月)~15(木) オンライン

様々な研究背景を持った研究者・学生が参加することにより、自らを切磋琢磨し、多様な価値観や意見を取り入れ、自身の研究とは異なる分野の研究者への説明能力を向上する機会。



問い合わせ

神戸大学大学院博士支援推進室

TEL 078-803-5217

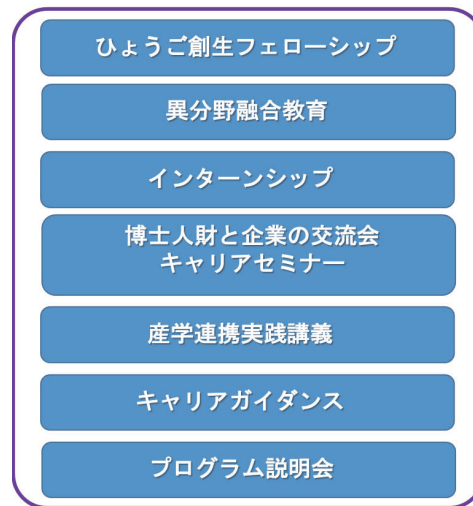
E-mail crct-hakase@edu.kobe-u.ac.jp

WEB http://www.career.kobe-u.ac.jp/doctor_info/

兵庫県立大学

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構では、博士前期・後期課程の学生、ポスドクを対象として、博士人財キャリア開発プログラムを実施しています。令和3年度より「ひょうご創生フェローシップ」、「異分野融合教育」を新たに開始しています。

産業界の研究者・技術者、異分野の研究者との交流によって、広い視野を持った博士人財を育成します。



産業界・アカデミアで活躍できる人財

具体的な取り組み

産学連携実践講義

大企業、中堅企業、ベンチャー、公共団体の CEO、研究部門トップ、代表等の多彩な講師から、講師のキャリアと業界の現状を講演してもらいます。イノベーションの起こっている社会の中で自分のキャリアを考えましょう。

リレー講義 (14回)	企業、公的機関の研究者・技術者による研究開発の心構え・実践方法、博士人財のキャリアに関する講義。 ⇒大学の講義では聞けなかった部分の補い。
パネル ディスカッション (1回)	企業、公的機関で活躍している、本学出身の若手博士研究者・技術者による講演とパネルディスカッション ⇒先輩のキャリアをロールモデルに。



ひょうご創生フェローシップ・異分野融合教育

兵庫県立大学が強化していく AI・情報、マテリアル、ライフサイエンスの3分野の博士後期課程学生の経済支援と異分野融合教育を行います。研究活動に専念できる環境下で、充実した研究生生活を過ごしてください。

研究力向上の取組として、異分野の研究を理解して自分の研究分野に活用する能力の育成を目的とする、次の異分野実習を開催しています。

- (a) データ駆動 & AI_Python
- (b) 放射光分析
- (c) 金属3Dプリンタ

実習には本学が独自に管理・運用する施設(中規模放射光施設: NewSUBARU、金属3Dプリンタ)等を最大限に活用しています。

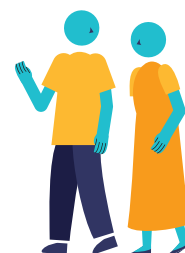
AI・情報
データ駆動 &
AI_Python

ライフ
サイエンス
放射光分析
@New SUBARU

マテリアル
金属3Dプリンタ
@金属新素材
研究センター

博士人財と企業の交流会

北海道大学・東北大学・名古屋大学、大阪公立大学等の連携大学と協力して、博士人財が企業と交流する場を提供しています。企業の方々との意見交換から、企業のダイナミックな活動を実感して下さい。



問い合わせ

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構

TEL 079-283-4560

E-mail sangaku@hq.u-hyogo.ac.jp

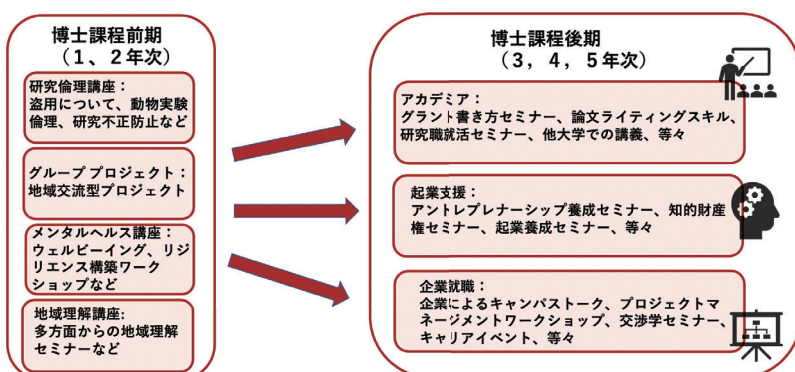
WEB <https://uh-career-program.jp/>



沖縄科学技術大学院大学

本学では、世界トップクラスの研究者を育成するとともに、地域貢献志向型の人材を輩出することを目的としております。博士課程前期では研究倫理に加え、地域理解および地域交流・地域貢献にフォーカスした講座を提供しております。また、学生のメンタルヘルス支援にも重点をおき、本学生が安心して5年間の博士課程を終えることができるよう充実した支援を行っております。

博士課程後期では、学生のキャリアパスに沿ったスキルトレーニングを提供しており、アカデミア、起業、企業就職希望の3つのキャリアパスにおける支援体制を設けております。



具体的な取り組み



研究倫理講座

(博士課程前期 1・2 年次)

盗用について、動物実験倫理、研究不正防止など



グループプロジェクト

(博士課程前期 1・2 年次)

地域交流型プロジェクト



メンタルヘルス講座

(博士課程前期 1・2 年次)

ウェルビーイング、レジリエンス構築ワークショップなど



地域理解講座

(博士課程前期 1・2 年次)

多方面からの地域理解セミナーなど



アカデミア

(博士課程前期 3・4 年次)

グラント書き方セミナー、論文ライティングスキル、研究就職活セミナー、他大学での講義、等々



起業支援

(博士課程前期 3・4 年次)

アントレプレナーシップ養成セミナー、知的財産権セミナー、起業養成セミナー、等々



企業就職

(博士課程前期 3・4 年次)

企業によるキャンパストーク、プロジェクトマネージメントワークショップ、交渉学セミナー、キャリアイベント等々



問い合わせ

沖縄科学技術大学院大学 研究科長オフィス カリキュラム&プログラムセクション

TEL 098-966-2194 E-mail gscareer@oist.jp

WEB <https://www.oist.jp/>





HOKKAIDO
UNIVERSITY



日本の競争力強化に向けて

北海道大学は文科省が平成26年から始めた「科学技術人材のコンソーシアムの構築事業」の下で、東北大学、名古屋大学と共同して博士研究人材育成を目的としたコンソーシアムを立ち上げ、連携プログラムの開発と若手研究人材育成に取り組んで参りました。

人材育成の仕組みは短期間で構築できるものではありません。コンソーシアムを設立した3大学の強みは、これまで高い評価を受けてきた人材育成事業でのノウハウの蓄積があることです。各大学が独自に築いてきた、経験に基づく仕組みがあるからこそコンソーシアム事業で連携することにより、一層の相乗効果を得ることができました。

博士人材の育成においては、各大学が保有するトランスファラブルスキル向上プログラムやキャリアパス多様化プログラムの共有、博士人材が抱える問題点の討議等を地理的に離れた大学が実施できる仕組みに発展させることができました。

そして、各大学が連携して博士人材を効率的かつ効果的に育成するこの活動に共感した国公私立9大学がコンソーシアムに加わり、文科省による事業が終了する令和3年度には日本の博士号授与シェアが1/4に達する規模にまで発展いたしました。令和4年度からは「博士人材育成コンソーシアム」として、12大学が協力し、従来のプログラムやノウハウの共有に加えて、コンソーシアムとしての独自プログラムも実施いたします。

将来を担う博士人材を育成するため、今後も各大学が持つ特色を活かした連携活動を推進する所存でございます。皆様の変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

運営協議会委員長
北海道大学 理事・副学長

山本 文彦



東北大学

TOHOKU UNIVERSITY

12大学協調による若手研究人材育成をめざして

東北大学

理事・副学長（研究担当）小谷 元子

平成26年度から令和3年度までの8年間、北海道大学、名古屋大学と本学が連携して、「科学技術人材育成のコンソーシアム構築事業」が実施されました。この事業は、「複数の大学が連携してコンソーシアムを形成し、若手研究者や研究支援人材に対して、流動性を高めつつ、安定的な雇用を確保するために、国内外の研究機関、企業等とも連携してキャリアアップを図る仕組みを構築し、海外や企業を含めた多様な場で活躍する研究者と高度な研究支援人材を育成する」ことを目的として行われ、多くの研究人材を世に送り出して参りました。令和4年度からは本事業の成果を今後も活かしながらさらに発展させるために、独自のプログラムとして継続することとなりました。

東北大学における博士後期課程学生やPDを対象とする人材育成プログラムは、大学院共通科目「博士リテラシーの基

礎」の開講や、博士と企業のマッチングイベントである「ジョブフェア」の実施など様々な取り組みを通して、キャリアに関する教育と支援の両面をカバーする形で進められております。これまで北海道大学、名古屋大学とこのような各種プログラムを相互に共有しながら連携して参りましたが、このたび連携大学が9校増えて12大学となることにより、各大学の持つ強みを生かし、かつ相互に補完することによって、研究人材育成環境をさらに強化することに繋がるものと考えております。

また、本プログラムに参加される博士学生・ポスドクの皆さんには、それぞれが自分のスキルアップを図り、世界に羽ばたく研究者として成長されることを期待しております。

今後の本プログラムの発展・展開に向けて皆様のご理解・ご協力・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



名古屋大学

NAGOYA UNIVERSITY

人材育成コンソーシアムの設立から成果創出へ

名古屋大学

副総長（統括・研究・医学系連携担当）門松 健治

本学は、北海道大学・東北大学とコンソーシアムを設立し、三大学が保有する充実した研究環境および人材育成のための資源を共有して人材育成プラットフォームの構築をめざしてきました。

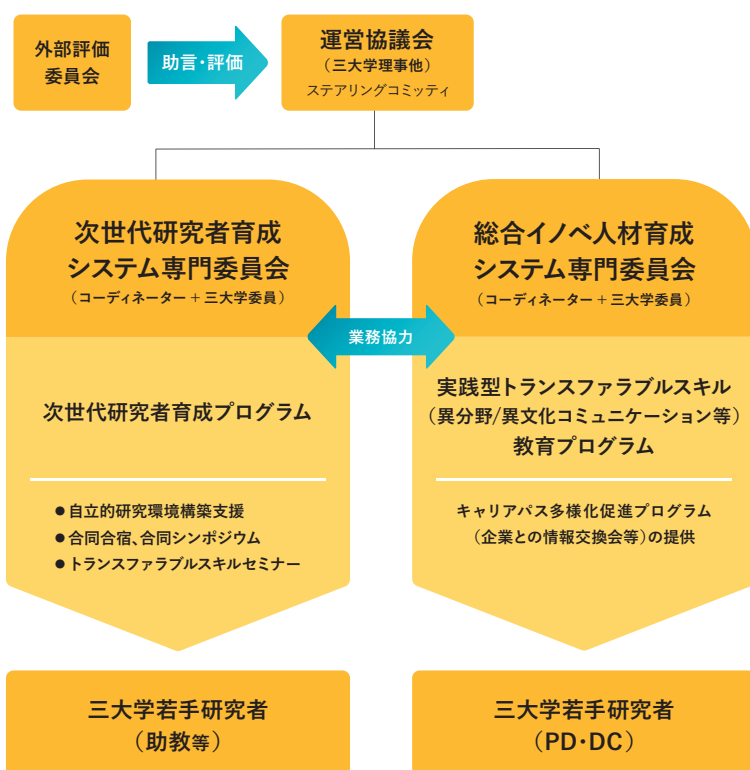
本コンソーシアムでは、博士人材の多様なキャリアパス促進のために、インターンシップやキャリアパス支援を充実させて、イノベーション創出博士人材を多数育成してきました。また、本コンソーシアムが発展し、3大学から今や12大学が連携する仕組みに拡大されたことは大きな成果です。

本コンソーシアム事業における取組みは、名古屋大学が人材育成目標として常に掲げる「勇気ある知識人の育成」にも合致したものです。コンソーシアム内の連携大学で共有する

キャリアパス多様化支援プログラムにより、個別面談、セミナー、企業等へのインターンシップや企業と出会う機会でもある「企業と博士人材の交流会」を通じて異分野・異文化コミュニケーション能力を育み、博士人材のキャリア開拓を支援しています。

本コンソーシアム事業のもと、博士人材が連携大学で行われる各種のプログラムを利用することで機会や人脈を広げ、さまざまな分野で国際的に活躍してくれると大いに期待しております。博士人材にとってこのコンソーシアムを通じて築いたキャリアパスやネットワークは一生の財産となり、その後のキャリア形成の強い礎となるものと確信します。

北大・東北大・名古屋大コンソーシアム



海外研究
環境の経験

トランスファラブルスキルの
実践的獲得

若手研究者
交流

プログラム
共有・充実

連携機関

海外大学・研究機関

海外民間企業
国内民間企業

三大学
産学連携本部
国際連携本部

参加機関

新潟大学
筑波大学
お茶の水女子大学
横浜国立大学
立命館大学
大阪大学
神戸大学
兵庫県立大学
沖縄科学技術大学院大学

事業参加大学若手
研究者(PD・DC等)

コンソーシアムについて

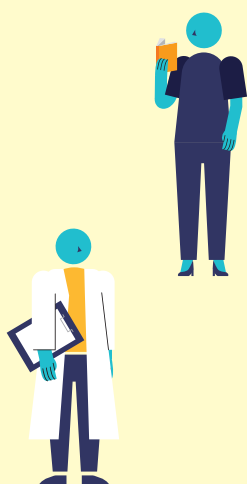
本コンソーシアムは、北海道大学が代表機関として東北大学、名古屋大学とともに文部科学省「科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業（次世代研究者育成プログラム）」に申請・採択され、平成26年度にスタートした事業です。発足後、新たに9大学が参加し、国公立12大学が、互いの研究人材育成資源を結集して、多様な分野を対象にした次世代研究人材育成システムの構築を推進しています。

コンソーシアムの構想

博士人材育成を重要事項として推進する連携機関が一体となり、12大学が実施するトランスファラブルスキル向上プログラムや企業と博士人材のマッチングイベント等の資源を共有します。連携機関は地理的に離れていますが、対面およびオンラインで交流することにより、博士人材が多様なキャリアパスを選択できる共通の博士人材育成プラットフォームを構築しています。今後も持続的に各大学が持つプログラムの共有・共催、博士人材育成の課題共有などを推進することに加え、コンソーシアムとしての合同プログラムを実施することにより、さらに充実した活動を目指します。

コンソーシアムとしての人材育成の方針と理念

12大学が、これまでの人材育成に関するノウハウの蓄積と資源を効果的に共有し、博士人材の自立的なキャリアパス多様化を一層促進させるとともに、国内外、アカデミア、産業界の多様な場において、その真価を発揮するための素養、即ち、国際性とトランスファラブルスキルを備えた次世代を担う人材の育成を行います。また、この活動を通じて、博士人材を育成する人材も育成します。





お問い合わせ総合窓口

北海道大学 大学院教育推進機構 先端人材育成センター
連携型博士研究人材育成推進部門 COFRE

TEL 011-706-3195

E-mail cofre@synfoster.hokudai.ac.jp